® 公開特許公報(A) 平2-243458

@Int.CL.5 B 65 H 29/40 識別記号

广内整理番号 7539 - 3F

@公開 平成2年(1990)9月27日

塞杏請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

60発明の名称

紙葉類の集積装置

②特 願 平1-65174

22出 頭 平1(1989)3月17日

明 望 Ħ (2)発 老

山梨県甲府市丸の内1丁目17番14号 甲府センタービル

甲府日本電気株式会社内

⑪出 願 人 甲府日本電気株式会社 山梨県甲府市丸の内1丁目17番14号 甲府センタービル

外2名 70代 理 弁理士 山川 人 政樹

1. 発明の名称

紙葉類の集積装置

2. 特許請求の範囲

回転車の一側に紙業類を所定の位置に搬送する 多数の羽根を周方向に間隔をもって根支すると共 に、これら羽根に礁協力を付与するスプリングを 設け、これらスプリングの弾撻力に抗して紙業類 の受取位置付近の羽根に羽根間隔を拡げるような 回動力を付与するカムを前配回転車の近傍に固定 したことを特徴とする紙葉類の集積装置。

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は、例えば銀行、証券会社等の金融機関 で使用される窓口用の現金自動入出機に実施して 好適な紙葉類の集積装置に関するものである。

[従来の技術]

一般に、この種の紙葉類の集積装置としては種 々色々なものが知られており、この中には従来よ り例えば第2図に示すような集積装置が採用され ている。これを同図に基づいて説明すると、同図 において、符号1で示すものは紙業類2を所定の 位置に機送する多数の羽根で、回転車としての集 種康3の一個に周方向に等間隔をもって一体に設 けられており、全体が渦巻状の曲線部をもつ例え ばプラスチックによって形成されている。4は低 業類集積用のテーブルで、前記集積車3の径方向 に設けられている。

このように構成された集積装置による紙葉類の 集積は、集積度3を所定の速度で回転させ、抵棄 類受取位置付近の2羽根1,1間に紙葉類2を臨 ませることにより行われる。

(発明が解決しようとする課題)

ところで、この種の紙葉類の集積装置において は、耳いに繰り合う2つの羽根1、1間の距離が 不変のものであり、このため例えば先端が折れ曲 がった紙葉類を集積する場合にこの折曲部分を紙 業類受取位置付近の2つの羽根1.1間に臨ませ ることができなかった。この結果、第2図に示す ように紙葉類2が羽根1の先端部に衝突してテー

ブル4上に搬送されず、集積不良が発生するという問題があった。

そこで、従来の紙葉類の集積装置には、先端部が折れ曲がった紙葉類2でもテーブル4上に集積されるように第3図に示すベルト5を備えたものも採用されている。

ところが、このような集積装置においては、ベルト5を使用する構造であるため、このベルト5を駆動する専用の駆動装置(図示せず)を必要とし、実装スペースが広くなり、装置が大型化するという問題があった。また、ベルト5ならびに専用の駆動装置(図示せず)を必要であることは、それだけコストが嵩むという問題があった。

本発明はこのような事情に鑑みてなされたもので、集積不良の発生を防止することができると共に、装置の小型化およびコストの低廉化を図ることができる紙業類の集積装置を提供するものである。

[課題を解決するための手段]

本発明に係る紙業類の集積装置は、回転車の一

えばブラスチックによって形成されている。そして、これら羽根11は、集積時に前記テーブル4上に紙葉類2を搬送するように構成されている。13 および14はスプリング係止用のピンで、前記集積配羽根11に弾摘力を付与するスプリングで、先端部が前記両ピン13、14に係止されている。16は曲線状のカム面16aをもつカムで、前記集積車3の近傍に固定されており、前記スプリング15の弾摘がにあり、前記ながるような回動力を付与するように構成されている。なお、17は前記テーブル5上に集積された紙業類2の束である。

このように構成された紙葉類の集積装置においては、集積時にカム16によって紙葉類受取位置付近の羽根11.11の間隔を拡げ、これら両羽根11.11間に紙葉類2を確実に臨ませることができる。

したがって、本実施例においては、全ての紙葉 類2を羽根Iによってテーブル4上に撥送することができる。 個に紙葉類を所定の位置に集積する多数の羽根を 間方向に間隔をもって枢支すると共に、これら羽 根に弾力を付与するスプリングを設け、これら スプリングの弾機力に抗して紙葉類の受取位置付 近の羽根に羽根間隔を拡げるような回動力を付与 するカムを回転車の近傍に固定したものである。

(作用)

本発明においては、集積時にカムによって紙葉 類受取位置付近の羽根間隔を拡げ、これら両羽根 間に紙葉類を確実に臨ませることができる。

(実施例)

以下、本発明の構成等を図に示す実施例によって詳細に説明する。

第1図は本発明に係る抵棄類の集積装置を示す 正面図で、同図において第2図および第3図と同 一の部材については同一の符号を付し、詳細な説 明は省略する。同図において、符号11で示すもの は枢支点12をその基端部に有する多数の羽根で、 前記集積車3の一側面に同方向に等間隔をもって 枢支されており、全体が渦巻状の曲線部をもつ例

また、本実施例においては、紙葉類2の集積に ベルト5 (第3図に図示)を使用するものでない から、専用のベルト駆動装置を実装するスペース が不要となる。

因に、本発明における集積装置による紙業類の 集積は、従来装置と同様にして行われる。すなわ ち、集積車3をAで示す方向に所定の速度で回転 させ、紙業類受取位置付近の2羽根11、11間に紙 業類2を臨ませるのである。このとき、紙業類受 取位置付近の羽根11、11がカム16のカム面16。に 係合すると、枢支点12の中心に回動して羽根間隔 Bを他の羽根間隔でと比較して拡げることから、 羽根11による紙業類2の受け取りを確実に行うこ とができる。

なお、本実施例においては、例えば銀行等の窓口用現金自動入出機に適用する例を示したが、本 発明はこの他の現金自動取扱機にも実施例と同様 に適用可能である。

また、本発明における羽根11の形状や材料は、 前述した実施例に限定されるものでないことは勿 論である。

(発明の効果)

以上説明したように本発明によれば、回転車の 一側に紙業類を所定の位置に設送する多数の羽根 を周方向に間隔をもって根支すると共に、これら 羽根に弾機力を付与するスプリングを設け、これ らスプリングの弾力に抗して紙葉類の受取位置 付近の羽根に羽根間隔を拡げるような回動力を付 与するカムを回転車の近傍に間定したので、紙葉 類集積時にカムによって紙葉類受取位置付近の羽 根間隔を拡げ、これら両羽根間に紙葉類を確実に 臨ませることができる。したがって、全ての紙葉 類を羽根によって所定の位置に搬送することがで きるから、集積不良の発生を防止することができ る。また、従来のように紙葉類の集積にベルトを 使用するものでないから、専用のベルト駆動装置 等を実装するスペースが不要となり、装置の小型 化およびコストの低廉化を図ることができる。

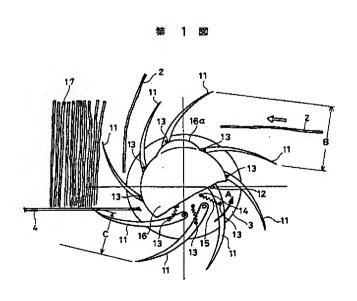
4. 図面の簡単な説明

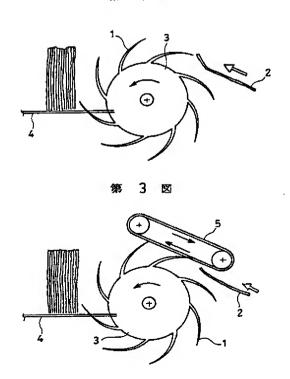
第1図は本発明に係る紙葉類の集積装置を示す

正面図、第2図および第3図は従来の紙葉類の集 箱装置を示す正面図である。

2・・・・紙葉類、3・・・・集積車、4・・・・テーブル、11・・・・羽根、15・・・・スプリング、16・・・・カム。

特許出願人 甲府日本電気株式会社 代理 人 山川 政 樹





2 図

-345-

PAT-NO: JP402243458A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 02243458 A

TITLE: STACKER FOR PAPER SHEETS

PUBN-DATE: September 27, 1990

INVENTOR-INFORMATION:

NAME COUNTRY

MOCHIZUKI, TOSHIFUMI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME COUNTRY

KOUFU NIPPON DENKI KK N/A

APPL-NO: JP01065174

APPL-DATE: March 17, 1989

INT-CL (IPC): B65H029/40

US-CL-CURRENT: 271/187 , 271/315

ABSTRACT:

PURPOSE: To prevent any stacking failure from occurring as well as to make a stacker compact in size and inexpensive in prince by fixing a cam, which gives turning effort to expand a blade interval to a blade in and around a receiving position of paper sheets against resilient force of a spring, in the vicinity of a rotary wheel.

CONSTITUTION: A lot of blades 11 stacking each

of paper sheets 2 at a specified position are pivotally supported at one side of a stacker wheel 3 at intervals in the circumferential direction, while there are provided with springs 15 which give resilient force to these blades 11, and a cam 16, giving such turning effort as expanding a blade interval to the blade 11 in and around a receiving position of the paper sheets 2 against the resilient force of the spring 15, is locked to the vicinity of the stacker wheel 3. With suchlike constitution, an interval between blades 11 and 11 in and around the receiving position of the paper sheets is expanded wide by the cam 16 at time of stacking, and the paper sheets are surely adjoined in space between both these blades 11 and 11. Consequently, all the paper sheets 2 can be conveyed onto a table 4 by these blades.

COPYRIGHT: (C) 1990, JPO&Japio